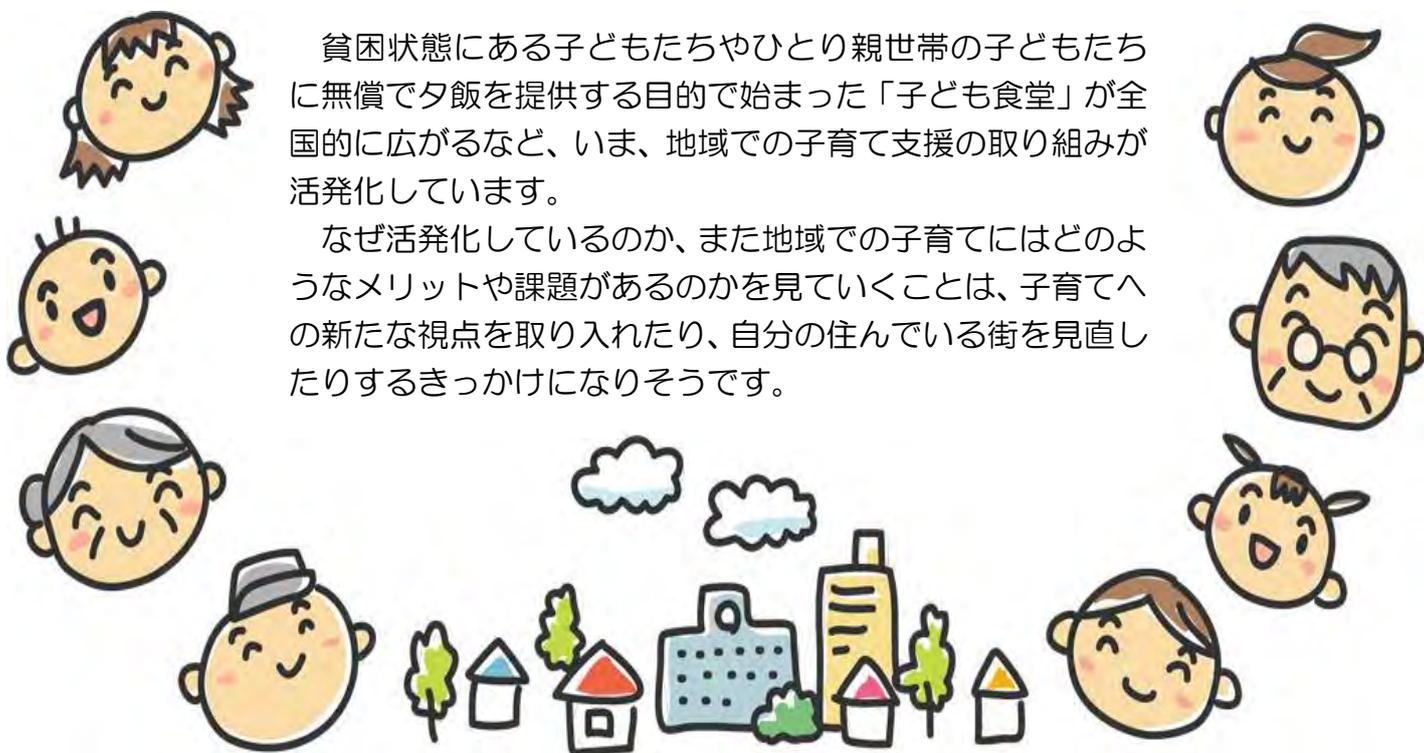


第42回 「個性ある図書館」展示

地域で子育て

貧困状態にある子どもたちやひとり親世帯の子どもたちに無償で夕飯を提供する目的で始まった「子ども食堂」が全国的に広がるなど、いま、地域での子育て支援の取り組みが活発化しています。

なぜ活発化しているのか、また地域での子育てにはどのようなメリットや課題があるのかを見ていくことは、子育てへの新たな視点を取り入れたり、自分の住んでいる街を見直したりするきっかけになりそうです。



展示期間：2018年4月28日（土）～6月28日（木）

展示場所：鷺宮図書館 5階 「個性ある図書館」展示コーナー

中野区立鷺宮図書館

中野区鷺宮 3-22-5 Tel 03-3337-1044

広がる、社会での子育て

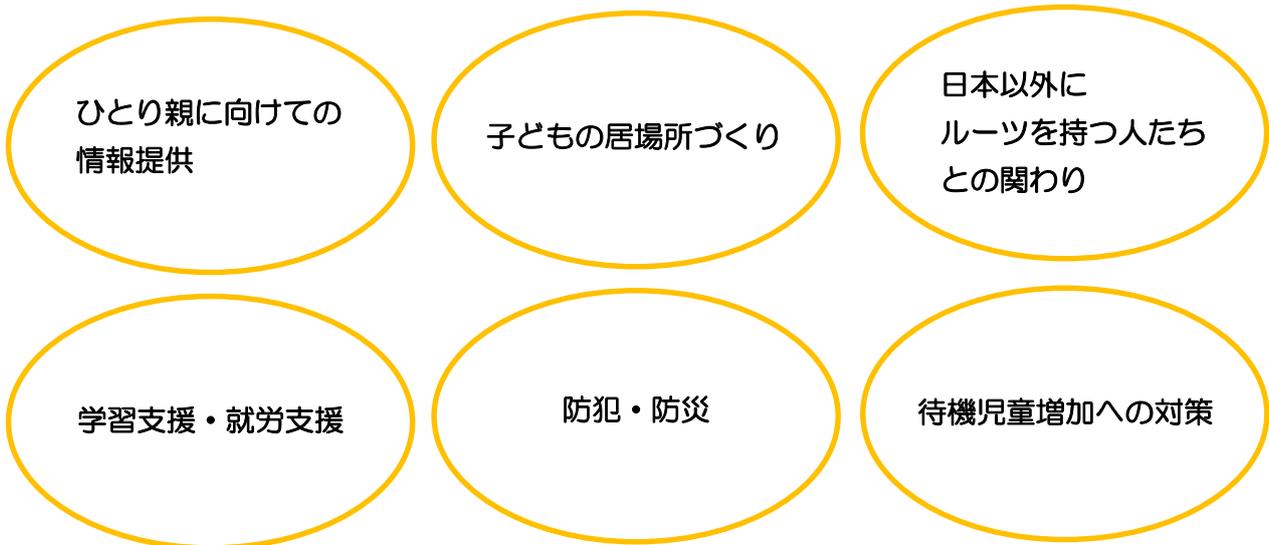
地域での子育ての歴史

1970年代、女性解放運動が盛んになるにともない、女性問題学習も盛んになりました。小さな子どもがいても学習の場に参加できるよう、公民館に保育室が設置されるようになりました。1980年代には不登校や引きこもりなど、生きづらさを抱える子どもの問題が表面化し、そのような子どもに対して学校外での学習支援や就労支援が行われるようになりました。また70年代、80年代には生涯学習の広がりや街づくりの活動の活発化などもあり、この時期に“地域での子育て”の土台ができあがっていきました。

“地域での子育て”の多様化

様々な社会問題が噴出する中で、いろいろな側面から地域での子育てが取り組まれています。

☆地域での子育て いろいろな側面☆



☆地域での子育て いろいろな手法☆



取り組みを広げるための課題

地域での子育てもしくは子育て支援の取り組みを広げるためにどのような課題があるのでしょうか。

①子どもの抱える問題への専門性の不足

貧困・虐待などの深刻な問題や、その問題が子どもに与える影響についての理解が不足している。

②子どもを受け入れる環境づくりの専門性の不足

子どもが安心・安全と感じられる場を作るためのベストな環境が構築できない。

③活動継続（マネジメント）の専門性の不足

スタッフの不足。資金不足で先行きが不透明。スタッフ間での意識共有の不足。

④子ども・家庭と活動をつなぐ専門性の不足

子どもに情報が届かない、子どものニーズに合った活動がどこにあるかを支援者が知らない。

⑤問題に応じた社会資源への専門性の不足

問題の多様化に応えるための専門家同士の繋がりが薄く、活動が構築できない。

⑥広報・周知・政策提言・連携構築の専門性の不足

発信方法の不足。

⑦各種リスクへの専門性の不足

個人情報の管理。事業実施に向けた資格・保険などの整備。



地域での子育てに期待されること

近年、日本の子どもは自己肯定感が低いといわれていますが、この自己肯定感を育むには、周りの大人から無条件で受け入れられる関係があることが重要です。保護者、学校の教職員、地域の人達など、身近にいる大人が子どものありのままの存在を受け入れて認めていくことによって、自分は大切にされる価値のある存在だと認識するようになるのです。生きづらさを抱える子どもたちの多くは、いらだち・むかつき・不安・恐れなどを受け止め、ともに生きる意味を考えてくれる大人との出会いを求めています。

ところが成長過程で、保護者や学校の教職員に悩み事を相談しづらい場面が発生していきます。そんな時、家庭と学校以外に居場所があったり心を許せる存在がいたりするということが重要になってきます。

日本社会が大きく変貌し、家庭や教育現場での居場所を失う子どもが多くなる中で、多くの子どもたちが、生まれ育ったまちで身近な人々に役立つ仕事に就いて生きたい、と考えるようになっていっているといわれています。地域の未来を支えるのは、今の子どもたちです。安心できる大人とふれ合いながら育っていき、地域に居場所ができると、子どもたちは地域に親しみと愛着を持つようになります。それが人口流出の歯止めとなり、さらには防犯・防災へも繋がっていきます。つまり地域での子育ては、地域全体が住みやすい場所へと育っていくことにも繋がるのです。

出典：『現代教育福祉論』辻 浩／著 ミネルヴァ書房

『子ども・子育て支援シリーズ第2巻』ぎょうせい

『まち保育のススメ』三輪 律江ほか／編著 萌文社

『子どもの貧困に向きあえる学校づくり』鈴木 庸裕ほか／著 かもがわ出版

おすすめ展示図書



『現代教育福祉論』

辻 浩／著 ミネルヴァ書房

請求記号：369 ツ

日本の教育福祉の歴史が体系的にまとめられています。その流れを知ること、地域社会における家庭支援のあり方の未来についても考えることができます。



『まち保育のススメ』

三輪 律江ほか／編著 萌文社

請求記号：369.4 マ

まちづくりと子育て支援の関係性や、地域での子育てが必要とされる背景、実際どのように取り組んでいったら良いのかについて詳しく述べられています。



『子ども食堂をつくらう！』

豊島子ども WAKUWAKU

ネットワーク／編著 明石書店

請求記号：598.2 キ

子ども食堂運営の基本の手引き。最後の章には各地の子ども食堂が紹介されており、それぞれの食堂の理念や工夫点を知ることができます。

展示図書リスト

このリストのほかにも多数取り揃えております。ぜひ展示コーナーへお立ち寄りください。

書名	著者名	出版社	請求記号	出版年
何度でもやりなおせる	漆葉 成彦／編著	クリエイツかもがわ	371.4 ナ	2017
子どもと地域と社会をつなぐ家庭支援論	加藤 邦子／編著	福村出版	369.4 コ	2015
「つながり」を生かした学校づくり	志水 宏吉／編	東洋館出版社	374 ツ	2017
子どもの貧困対策と教育支援	末富 芳／編著	明石書店	371.3 ス	2017
子ども・子育て支援シリーズ 第1巻～第3巻	—	ぎょうせい	369.4 コ	2017
まちの子どもソーシャルワーク	幸重 忠孝 村井 琢哉／著	かもがわ出版	369.4 ユ	2018
よくわかる子育て支援・家庭支援論	大豆生田 啓友ほか／編	ミネルヴァ書房	369.4 ヨ	2014
子どもの貧困に向きあえる学校づくり	鈴木 庸裕ほか／編	かもがわ出版	371.4 コ	2018
早わかり子ども・子育て支援新制度	佐藤 純子 今井 豊彦／編著	ぎょうせい	369.4 ハ	2015
地域で愛される子ども食堂づくり方・続け方	飯沼 直樹／著	翔泳社	369.4 イ	2018

子ども・子育て支援新制度について

子ども・子育て支援新制度とは、子育ての分野を、医療や年金と同様に社会保障の枠組みの中で考え、社会全体で子どもと子育て家庭を支援していくための制度で、平成27年度に施行されました。新制度導入の背景には、少子化や核家族化の進行、地域コミュニティの希薄化、女性の就労と非正規雇用の増加、経済的・地域的格差の拡大などがあります。そのため、その目的は以下の3点に大きく分けることができます。

- ①教育・保育の質的改善
- ②保育の量的拡大
- ③地域における子ども・子育て支援の充実

この③の目的のために、子育て支援センターなどの地域子育て拠点事業や一時預かり事業など13の事業が、地域子ども・子育て支援事業として法定化されました。以前から行われている事業もありますが、新制度に加わったものがあります。その一部を紹介しましょう。

<利用者支援事業>

教育・保育施設や子育て支援事業を利用する人のために情報提供や助言をし、関係機関との連絡調整などを行う。

<実費徴収にかかる補足給付を行う事業>

保育に必要な物品の購入費や行事への参加費など、保護者が支払う費用を、世帯所得の状況などを勘案して助成する。

加わった事業を見てもわかるように、利用者（家庭）と事業者（地域にある施設）をつなぐ人材がより必要とされるようになっているのです。

出典：『早わかり子ども・子育て支援新制度』佐藤純子 今井豊彦／編著 ぎょうせい

「地域での子育て」について調べるには

図書館の資料の調べ方、インターネットを活用した調べ方についてご紹介します。

1 【情報探索のキーワード】効率的な情報検索には、適切なキーワードが必要です。

子育て支援	児童福祉	ソーシャルワーク
子ども食堂	家庭支援	地域社会
児童館	コミュニティサークル	まちづくり

2 【基本的な情報源】辞書・事典類でテーマについて基本的な情報を入手しましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
現代用語の基礎知識 2017	031 ゲ	鷺宮図書館
最新保育資料集 2015	376.1 サ	鷺宮図書館
中野区子ども・子育て支援事業計画 平成28年度事業実績	H38 A	鷺宮図書館

◎中央図書館参考資料コーナーでは、子育て支援に関する統計や白書を所蔵しています。

資料情報	請求記号
日本子ども資料年鑑 2018 母子愛育会愛育研究所／編	R367.6 二
保育白書 2017年版 全国保育団体連絡会／編	R376.1 ホ
中野区子ども・子育て支援事業計画中間見直し 中野区子ども教育部子ども教育経営担当／編	H38 A

3 【図書を探す】

●館内所蔵を探す

◎ テーマの棚に行って探す

図書館の本は主題ごとに棚に並んでいるので、請求記号の最初の数字を参考にして同じ主題の本を探すことができます。

分類	分野	分類	分野	分類	分野
369.4	児童福祉	379.9	家庭教育	379.3	青少年教育
599	育児	371.4	教育的環境学	367.6	児童・青少年問題

◎ 中野区立図書館利用者用検索機（OPAC）で探す。

資料のタイトル、著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。

中野区立図書館のHP <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

中野区立図書館 HP（携帯版） <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/i/>

● 東京都内公立図書館で所蔵されている図書を探す。

◎「東京都立図書館統合検索」 <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

● 国内で刊行されている図書を探す。

◎「国立国会図書館サーチ」 <http://www.ndl.go.jp/>

◎「Books.or.jp」 <http://www.books.or.jp/>

国内で発行された入手可能な書籍が検索できます。出版社のホームページやオンライン書店へのリンクもあります。

4 【オンラインデータベースで調べる】

中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末で、以下のデータベースをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
日経テレコン	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1879年から1999年までの朝日新聞紙面イメージ 1985年から当日までの新聞の記事 ほか
MAGAZINE PLUS	一般誌・総合誌の雑誌記事検索や学术论文
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約32万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報 など

5 【インターネットを利用する】

●中野区の情報を知る

◎中野区子育てナビ

<http://tokyo-nakano-city.mamafre.jp/>

◎こどもほっとネット in なかの

<https://kodomohot.jimdo.com/>

●地域での子育てに取り組んでいる団体

◎子どもの未来サポートオフィス

<http://kodomomirai-so.com/>

◎NPO 家庭的保育全国連絡協議会

<http://www.familyhoiku.org/faq/>

◎こども環境学会

<http://www.children-env.org/>



●類縁機関

◎中野区社会福祉協議会

<http://www.nakanoshakyo.com/>

◎学びの未来（文部科学省・厚生労働省）

<http://manabi-mirai.mext.go.jp/>

◎子どもたちの未来をはぐくむ家庭教育（文部科学省）

<http://katei.mext.go.jp/>

子ども食堂を作りたいとき

Q.まず何から始めればいい？

「誰のため」「何のため」子ども食堂を立ち上げるのかを明確にし、仲間集めから始めましょう。

Q.場所はどうやって選べばいいの？

公民館や町会の集会所、児童館などが挙げられます。他に、お寺・教会・神社、デイサービス後の高齢者の通所施設、営業時間外や定休日の飲食店、企業の社員食堂、地域の空き家といった場所で運営しているところもあるようです。

Q.資金はどうやって調達するの？

●自分で用意する…子ども食堂に来る子どもの保護者など、大人から活動費を徴収する方法があります。また、不用品をフリーマーケットやバザーで販売してその利益を活動費にあてる方法もあり、こちらは子ども食堂の宣伝にもつながります。

●寄付を募る・クラウドファンディング…ホームページなどで、お金だけでなく食材の寄付を募ることもできます。クラウドファンディングの場合は子ども食堂の活動告知にもつながります。

●助成金に応募する…政府などが設立したものとしては、『子どもゆめ基金』『子供の未来応援基金』があります。他に、各自治体や各地の社会福祉協議会などが助成金や補助金を設置している場合もあります。民間の助成金は、NPO 法人など法人格を持っていないと申請できないものもありますが、任意団体で申請できるものもあります。

Q.保健所への届出は必要ですか？

届出には3つのパターンがあります。

●飲食店の営業許可を受ける…不特定多数の人に食事を提供することができる。必要書類と手数料を提出する。講習を受けた食品衛生責任者1名または調理師や栄養士などの免許を持っている人が必要。

●集団給食の届出…週1回以上継続的に1回20食以上または1日50食以上の食事を提供する場合に必要となる。食品衛生責任者が必要。参加者の住所と名前を把握する必要あり。

●行事開催届…地域のイベントなどで不特定多数を対象として食品を提供する時に必要。

Q.アレルギー対策はどうすればいい？

「受付時に保護者や子ども本人に聞いて確認する」ということをルール化すると良いでしょう。使用した食材を表示することも大切です。アレルギー反応が起きた場合に備えて近隣の病院を調べておきましょう。

出典：『子ども食堂をつくろう！』豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク／編著 明石書房

『地域で愛される子ども食堂づくり方・続け方』飯沼 直樹／著 翔泳社